

新入学児童の交通安全・防犯対策

ゾーン30 西小・南小周辺で交通規制を強化

4月は、保育園や幼稚園に通っていた子どもたちが、小学校に入学する時期です。小学校に入学すると、登下校を含め一人で行動する機会が増えます。子どもたちが交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、交通ルールや防犯について親子で考えてみましょう。

西小学校、南小学校周辺では、“ゾーン30”を設定しました。最高速度30km/時や進入禁止などの交通規制を行います。



危機管理課 995-1817
裾野警察署 995-0110

子どもの交通事故原因“飛び出し”が最多

子どもが交通事故に遭う原因の多くは、飛び出しや信号無視、安全確認不足などです。子どもが入学する前に一度、通学路を親子で歩き、安全な通行方法を確認しましょう。



【道路を歩くときの注意】

- 歩道を歩く。歩道のない道路では、道路の右端を歩く。
- 友達と一緒に歩くときは、悪ふざけをしたり、横に広がったりしない。

【道路を横断するときの注意】

- 渡る前に一度しっかりと止まる。
- 右手を高く上げ、右、左を見たら、もう一度右を見て車が来ていないことを確かめてから渡る。
- 交差点では、後ろや前から曲がってくる車にも注意する。
- 信号の約束
「青色」…渡ることができます。
「青色の点滅」…渡り始めてはいけません。ただし、道路の中央より先に進んでいたらそのまま渡り、そうでなければ戻ります。
「赤色」…渡ってはいけません。



通学路では子どもの動きに注意

【飛び出しに注意】

小学校周辺の通学路では、速度を落とし、見通しの悪い交差点や道路を歩いている子どもの動きに注意してください。横断者を優先するなど子どもたちに優しい運転を心がけましょう。



【シートベルトの着用】

シートベルトは、全ての座席で正しく着用してください。また、チャイルドシートは6歳未満の子どもに着用義務がありますが、身長が135cmから140cmになるまでは、子どもの安全のためチャイルドシートやジュニアシートを着用しましょう。

“いかのおすし”で身を守る

交通事故以外に子どもの連れ去りや不審者からの声かけなどの犯罪にも注意しなければなりません。“いかのおすし”という言葉で、知らない人から声をかけられたときの対応を覚えましょう。また、地域の大人が子どもたちを守ってあげてください。

- い 知らない ……知らない人について行かない
- の らない ……知らない人の車に乗らない
- お おごえをだす ……危ないと思ったら大きな声で叫ぶ
- す ぐにげる ……怖いと思ったら安全なところへすぐ逃げる
- し らせる ……近くの大人や警察、学校、家の人に知らせる

ゾーン 30 を開始～小中学生の登校の安全と確保

西小学校や南小学校の周辺で小中学生の安全な通行を確保するため、ゾーン 30 が設定されました。ゾーン 30 の区域内では最高速度が 30km に規制されたり、平日の朝の時間帯に車両の通行が規制されたりしています。また、今後、ゾーン 30 内にはペイント表示が行われます。



変更点と規制箇所

<p>変更点</p> <p>県道沼津小山線を御殿場方向へ進行する際、二本松交差点を左折することができます。</p>	
<p>変更点</p> <p>西幼稚園東南かど交差点では 7時から8時までは東進車・西進車ともに右左折禁止となります。</p>	
<p>変更点</p> <p>西中学校グラウンド西側道路へは、7時から8時までは東進車・西進車ともに進入できません。</p>	
<p>変更点</p> <p>主要地方道富士裾野線の古谷商店前の信号のある交差点を西進し、一つ目の脇に入る道路(西小学校に通じる道路)は、7時から8時までは進入できません。</p>	
<p>変更点</p> <p>土屋踏切東側すぐのT字道路には、東進車・西進車ともに7時から7時45分までは進入できません。</p>	
<p>変更点</p> <p>富岳南保育園北側の十字路の交差点を東進や西進、北進する車両は、7時から7時45分までは北進道路へ進入できません。</p>	